

項目	内容
■取組タイトル	防災ワンデー「釧路防災講演会 2014」～冬に来る地震と津波に備える～（釧路市）
■団体名	防災ワンデー実行委員会（釧路市連合町内会・釧路市連合防災推進協議会・釧路市家庭防災推進員連絡協議会・NHK 釧路放送局・釧路地方気象台） 事務局（釧路市消防本部予防課・釧路市防災危機管理担当）
■対象災害	地震・津波
■取組対象	一般市民
■概要	防災ワンデーは、1993年1月15日に発生した釧路沖地震から10年を迎えた2003年から、震災被害の教訓を風化させないようにと、釧路市連合町内会や釧路市連合防災推進協議会、釧路市家庭防災推進員連絡協議会、NHK 釧路放送局などが実行委員会を作り、釧路市消防本部予防課、釧路市防災危機管理担当が事務局を担当し、毎年開催している防災イベント。
■目的	市民の防災意識の向上を図り、安全で安心なまちづくりを目指して、防災に携わる団体及び報道機関が協力し、継続して毎年行っている。
■実施内容	<p>【開催日時・場所】2014年1月12日(日) 釧路市アクア・ボール（150分）</p> <p>【実施人数・参加人数】約250名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠くで起こった大きな災害よりも、身近な話題や地元こだわりの持ちた。 ・釧路市内は地域的に高低差があるため、地震と津波の両方の内容とした。 <p>演題は「1993年釧路沖地震と厳冬期の地震防災」、「流水を伴う北方領土の津波災害」、「釧路市津波避難計画住民説明会を終えて」、総合討論「冬期の地震津波防災とその対策」とし、気象条件の厳しい冬に特化した。</p> <div data-bbox="419 1182 1353 1395"> </div>
■成果	市民に馴染み深い地名や近くて遠い普段知ることが出来ない、北方領土の津波災害状況をロシア人研究者から直接お聞きする貴重な体験をした、参加者は各家庭で計画すること、備える事、特に冬期は防寒用品も準備する事を確認した。
■その他	紹介予定サイト = 防火ネットニュース / (一財) 日本防火・防災協会